

「緊急Web通報システム・ガチャピー」 (NPO 日本レスキュー支援協会)

【概要】

『緊急Web通報システム・ガチャピー』とは、音声による119番通報が困難な方々が、携帯電話やスマートフォンを使って簡単に「119番通報」できるシステムです。

【コラム】

2011年3月の東日本大震災で、聴覚障がい者の多くの方々が犠牲になりました。防災・災害情報は音声によるものがほとんどで、聴覚・言語機能障がい者は情報を聞くことが出来ず逃げ遅れていました。また、家屋の下敷きになっても助けを呼ぶことができず、多くの方が犠牲になられました。これは、大災害でなくても緊急時においても同様で、外出先で体調が悪くなった場合に、周囲に助けを求めることもできません。聴覚・言語機能障がい者が、外出先からでも簡単に119番通報できるシステムの整備が急務でした。

『健聴者と同様に、全国どこでも119番通報できるようにしてほしい!』

現在整備が進められているFAX110、119番は在宅のときにしか使えず、メール通報は真に緊急なときは入力に時間がかかり通報が困難な場合もしばしばあるという課題があります。そこで、メール通報等の現システムを携帯電話や最近普及しているスマートフォンで、ボタンをクリックするだけで通報できる新たなシステムを構築しました。

<ガチャピーの特徴>

(1) 対応機種

インターネットに接続できる全ての携帯電話・スマートフォン・パソコンに対応しており、端末にGPSが内蔵していなくても利用可能です。※日本で発売されている端末に限ります。

(2) 見やすいグラフィック表示

『携帯電話』・『スマートフォン』・『パソコン』が、すべて同じトップ画面が表示されます。お気に入り登録やシュートカットを作成しておくと、1プッシュで簡単にトップ画面を表示することができます。(図1)



また、消防本部のシステムでは、利用者からの通報を受けて、“だれが” “どこで” “どうしたのか” を画面で確認でき、迅速に緊急出動することができます。(図2)



【図2. 消防本部の受付画面(例)】

(3) 登録施設

登録施設は、最大50カ所まで設定が可能です。登録施設ごとに登録専用の「ID・パスワード(PASS)」を発行します。※登録施設では緊急通報は受信しません。

(4) 利用範囲

ガチャピーを導入している消防本部間は連動されています。利用者が登録した消防本部の地域以外で緊急通報をした場合、通報を行った管轄の消防本部に直接緊急通報されます。

※ 複数の消防本部に緊急通報されることはありません。

(5) 管轄外からの通報

ガチャピーを導入していない地域で通報した場合、利用者が登録した消防本部が通報を受信し、通報者の所在地の消防本部名・電話番号が表示されるので迅速な対応が可能です。

<緊急Web通報システム・ガチャピー>

ガチャピーの詳細及説明ビデオなどについては、次のURLにてご紹介しておりますのでご参考にしてください。http://www.npo-r.jp/04v1_Gachap/index.html

ガチャピーは、一般財団法人日本消防設備安全センターの『消防防災製品等推奨』を受けました。

◆消防防災製品等推奨制度とは

この推奨制度は、消防防災分野において有効に活用できると認められている製品及び機器を推奨し、消防機関等に情報提供を行うことにより、広く普及を図り消防防災活動に役立てることを目的としています。

◆推奨の対象製品

消防防災製品等の推奨の対象となるのは、消防防災分野において有効に活用できることが見込まれるもので、新たに考案され、若しくは改良開発されたもので、当該分野においての利便性、効率性又は安全性の向上に寄与するものであること等の一定の要件が満たされている製品です。



導入実績	2004年 7月 新居浜市消防本部	2010年 2月 京丹後市消防本部
	2004年 9月 松山市消防局	2011年 3月 防府市消防本部
	2005年10月 水戸市消防本部	2012年 6月 埼玉県央広域消防本部
	2006年10月 今治市消防本部	2013年 4月 埼玉西部消防局
	2008年 1月 浦安市消防本部	総務省消防庁 「緊急通報アクセシビリティWP」検討会 連携消防本部
	2008年10月 新宮市消防本部	2013年 8月 西予市消防本部
	2009年12月 一関市消防本部	

【問い合わせ先】

- ・ NPO 日本レスキュー支援協会
- ・ 電話番号：0897-37-6688 / FAX 番号：0897-37-6866
- ・ e-mail: info@npo-r.jp